

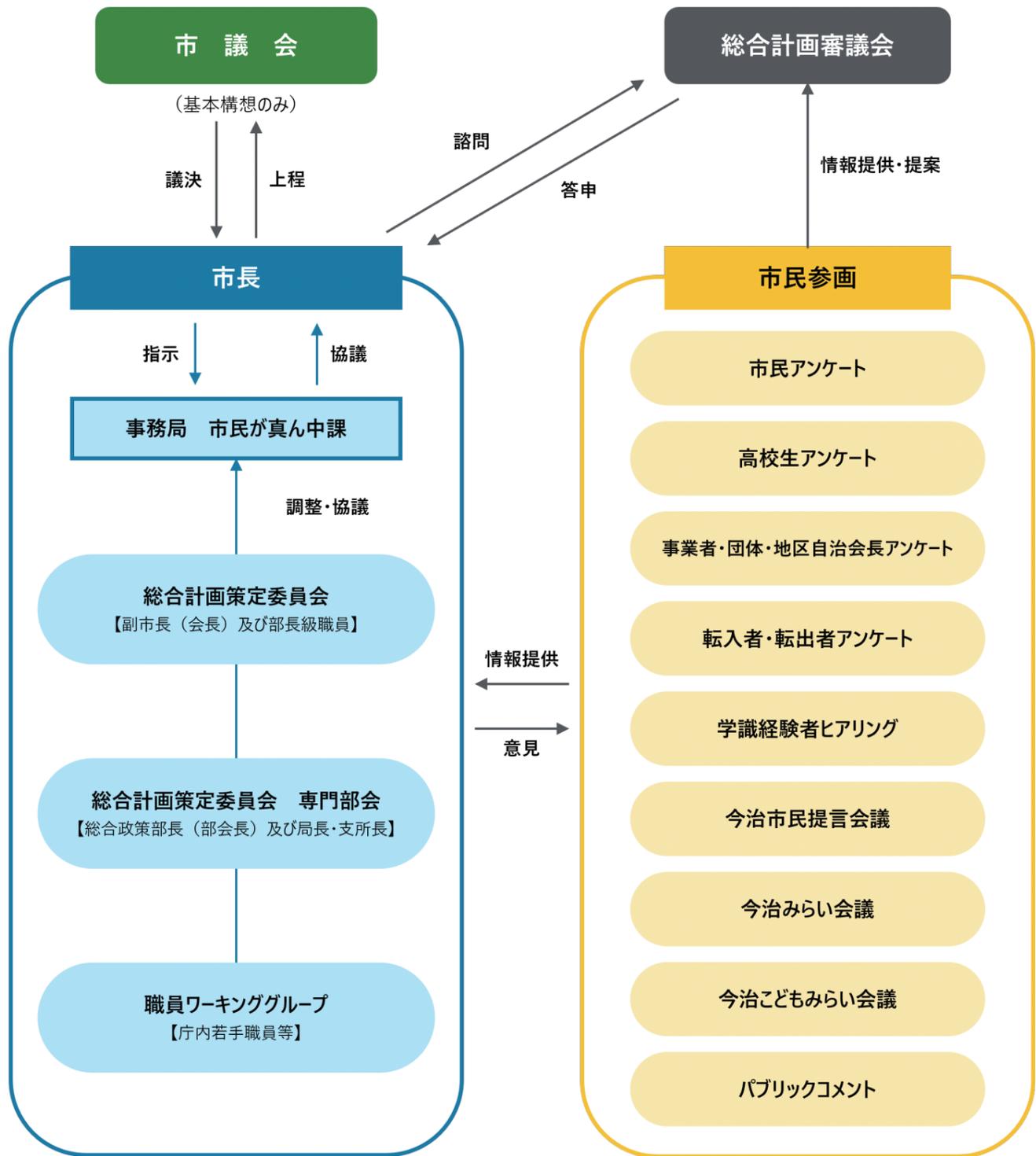


資料編

P121-P139

I 総合計画策定体制図	P121
II 総合計画策定経過	P122
III 総合計画審議会	P123~P127
IV 各種アンケート結果	P128~P138
V 今治市民憲章	P139

I 総合計画策定体制図



II 総合計画策定経過

年	月	市民等	市議会・市
令和6年	6月	総合計画審議会公募委員の募集	主要事業概観調査
	8月	市民アンケート 高校生アンケート(～9月) 今治こどもみらい会議(20日) 今治みらい会議(24日)	
	9月	今治みらい会議(7日)	第2次今治市総合計画の事業評価
	10月	事業者・団体アンケート 今治みらい会議(19日)	部局長ヒアリング(16～18日) 市長ヒアリング(29日)
	11月	第1回総合計画審議会 諮問(20日) 今治みらい会議(23日)	
	12月	地区自治会長アンケート 学識経験者ヒアリング(～1月)	総務委員協議会(11日) 第1回職員ワーキンググループ(20日)
令和7年	1月		第2回職員ワーキンググループ(14日)
	2月	第2回総合計画審議会(19日) 今治市民提言会議(26日)	
	3月		総務委員協議会(21日) 今治市人口ビジョン策定
	4月		第1回総合計画策定委員会(24日) 第1回総合計画策定委員会 専門部会(25日) 第3回職員ワーキンググループ(30日)
	5月	今治みらい会議(10日) 第3回総合計画審議会(23日)	
	6月	今治みらい会議(29日)	局長ヒアリング(5～6日) 総務委員協議会(25日)
	7月	第4回総合計画審議会(18日)	第2回総合計画策定委員会(8日) 市長ヒアリング(30日)
	8月	今治市民提言会議(1日) 第5回総合計画審議会(27日)	
	9月		総務委員協議会(16日) 議員協議会(17日)
	10月	パブリックコメント	第3回総合計画策定委員会(28日)
	11月	第6回総合計画審議会(11日) 総合計画審議会 答申(17日)	
	12月		総務委員会(12日) 総務委員協議会(12日) 総合計画基本構想議決(19日)

III 総合計画審議会

1. 委員名簿 (五十音順・敬称略)

会 長	松村 暢彦	愛媛大学 社会共創学部 学部長
副会長	檜垣 幸人	今治商工会議所 会頭
委 員	阿部 秀二郎	株式会社今治あきない商社 代表取締役
”	越智 瑞啓	今治私立幼稚園協会 会長
”	神林 康弘	岡山理科大学 獣医学部 教授
”	菊川 堅吾	今治地方観光旅館ホテル同業組合 代表理事
”	木本 眞	一般社団法人 今治市医師会 会長
”	倉澤 生雄	松山大学 法学部 教授
”	黒田 周子	今治コミュニティ放送株式会社 代表取締役社長
”	坂野 花菜子	国土交通省 四国運輸局 交通政策部長
”	重松 恵子	国際ソロプチミスト今治 会長
”	津村 侑子	D&I推進委員会「バリキラ」委員
”	藤倉 晶子	公募委員
”	長野 和幸	社会福祉法人 今治市社会福祉協議会 会長
	(～R7.6.26)	
”	西原 孝太郎	今治商工会議所 青年部 会長
”	野間 有造	今治市障がい者団体連合会 会長
	(R7.6.26～)	
”	原 竜也	せとうちみなとマルシェ 運営委員長
”	増田 茂樹	今治市デジタル戦略会議 委員
”	村上 浩一	今治越智教育会 会長
”	村上 奈津子	公募委員
	(～R7.2.12)	
”	渡部 浩忠	越智今治農業協同組合 代表理事理事長

※所属及び役職名は、委嘱時点のものです。

2. 諮問・答申

○ 諮問書

総真 584 号
令和 6 年 11 月 20 日

今治市総合計画審議会 会長 様

今治市長 徳永 繁樹

第 3 次今治市総合計画の策定について（諮問）

令和 8 年度（2026 年度）を初年度とする第 3 次今治市総合計画の策定にあたり、今治市執行機関の附属機関設置条例第 2 条の規定に基づき、貴会の調査及び審議を求めます。

答 申 書

「第3次今治市総合計画の策定について」

今治市総合計画審議会
会長 松村 暢彦

令和6年11月20日付け総真第584号により諮問のありました「第3次今治市総合計画の策定について」本会議では6回にわたる会合を通じて慎重に審議を重ねてまいりました。

その結果、「世界に誇れるまち」、「夢を育み、応援するまち」、「ここに居続けたいと思えるふるさと」という大切な想いを込めて

瀬戸内しまなみから世界へ 夢が行き交うまち IMABARI
～ みんなのふるさと、つむぐ未来～

を将来都市像とする「第3次今治市総合計画（案）」を、本諮問に対する答申としてとりまとめましたので、ここに答申いたします。

市長におかれましては、本答申ならびに審議過程において委員から寄せられた多様な意見、そして計画づくりに参加した多くの市民や関係者の想いを十分にご配慮いただき、本計画の決定に反映していただくようお願いいたします。

加えて、人口減少下においても、多様な市民ニーズを受け止め、持続可能な都市運営を実現するためにも、“市民が真ん中”のまちづくりをより一層推進され、将来都市像の実現に向けて、着実な取り組みを進められることを強く要望いたします。

別添

「第3次今治市総合計画（案）」

令和7年11月17日

1.市民アンケート

(1)調査目的

第3次総合計画の策定にあたって、本市の現状や将来のまちづくりについての市民の満足度や意見を収集し、総合計画等の策定の参考資料とするため。

(2)調査期間

令和6(2024)年8月9日～令和6(2024)年8月31日

(3)調査対象

本市内に居住する満18歳以上の市民 3,500人

(4)調査方法

郵送による配布、郵送及びWebフォームによる回収

(5)回収結果

○回収数

1,287件(うち紙回答794件、Web回答493件)

○回収率

36.8%(うち紙回答22.7%、Web回答14.1%)

(6)調査項目(マーカー項目を抜粋して掲載)

○回答者属性

- ・性別、年齢、居住区域
- ・本市外への居住経験の有無、本市内での居住年数
- ・職業、家族構成、配偶者の有無、こどもの有無、年収

○今治市への満足度・推奨度

- ・総合満足度(本市に満足しているか)
- ・本市の推奨度(他人に勧められるか)
- ・本市のまちづくりの個別項目に関する満足度

○今治市への定住意向

- ・本市に住み続けたいか
- ・住み続けたい理由、住み続けたくない理由

○施策の重要度

- ・本市のまちづくりの個別項目に関する重要度

○今後の今治市の施策の方向性

- ・人口減少を見据え、本市がどのような方向に力を入れるべきか
- ・10年後の本市をにぎわいのある場所にするために、どのような施策が重要か

(7) 調査結果

○今治市への総合満足度

- ・市全体では、42.6%の市民が満足(7点以上を選択)、17.6%の市民が不満(4点以下を選択)と回答しており、「満足」が25ポイント上回っています。
- ・居住地別では旧今治市地域の46.3%が満足、旧越智郡陸地部の35.8%が満足、旧越智郡島しょ部の29.5%が満足と、居住地によって総合満足度が異なります。

(%)

		n=	非常に不満	2	3	4	5	6	7	8	9	とても満足	
全体		1,287	1.6	1.8	6.7	7.5	23.5	15.3	18.9	18.3	3.2	2.2	
性別	男性	519	1.9	1.9	7.3	8.9	20.4	14.3	20.0	17.5	3.7	3.1	
	女性	751	1.5	1.6	6.3	6.8	24.8	16.4	18.2	19.0	2.9	1.6	
	回答しない	13	7.7	7.7			61.5		15.4	7.7			
居住地	旧今治市	899	1.7	1.8	6.2	5.9	21.4	15.8	19.5	20.6	3.8	2.4	
	旧越智郡陸地部	232	1.3	0.9	6.5	10.3	31.9	12.9	19.4	14.2	1.3	0.9	
	旧越智郡島しょ部	149	2.0	3.4	10.1	13.4	24.2	16.8	13.4	11.4	2.7	2.0	

*n=30未満は参考値
*必ずしも、全体のn数と各項目別のn数の合計が一致するとは限りません

○今治市の推奨度

- ・市全体では、31.8%の市民が「すすめたい」(7点以上を選択)、26.8%の市民が「すすめたくない」(4点以下を選択)と回答しており、「すすめたい」が5ポイント上回っています。
- ・居住地別では、旧今治市地域の34.4%がすすめたい、旧越智郡陸地部の27.6%がすすめたい、旧越智郡島しょ部の22.8%がすすめたいと、居住地によって推奨度が異なります。

(%)

		n=	全くすすめたくない	2	3	4	5	6	7	8	9	とてもすすめたい	
全体		1,287	5.0	3.6	9.8	8.4	27.4	13.0	15.5	11.3	2.4	2.6	
性別	男性	519	5.2	3.3	10.2	10.6	23.9	11.8	15.4	12.7	2.7	3.1	
	女性	751	4.7	3.7	9.7	6.9	29.6	13.8	15.6	10.7	2.3	2.1	
	回答しない	13	15.4	7.7	7.7		38.5		15.4	7.7	7.7		
居住地	旧今治市	899	5.1	3.3	8.8	7.2	26.7	13.7	16.7	12.2	2.8	2.7	
	旧越智郡陸地部	232	3.9	3.0	11.6	12.1	31.0	9.9	14.2	9.5	1.7	2.2	
	旧越智郡島しょ部	149	6.0	6.0	13.4	10.1	26.2	13.4	10.1	9.4	1.3	2.0	

*n=30未満は参考値
*必ずしも、全体のn数と各項目別のn数の合計が一致するとは限りません

○今治市への定住意向

- ・属性別にみても、回答割合に大きな差は見受けられず、多くの市民(75.3%)が本市に住み続けたいと考えていることがわかります。

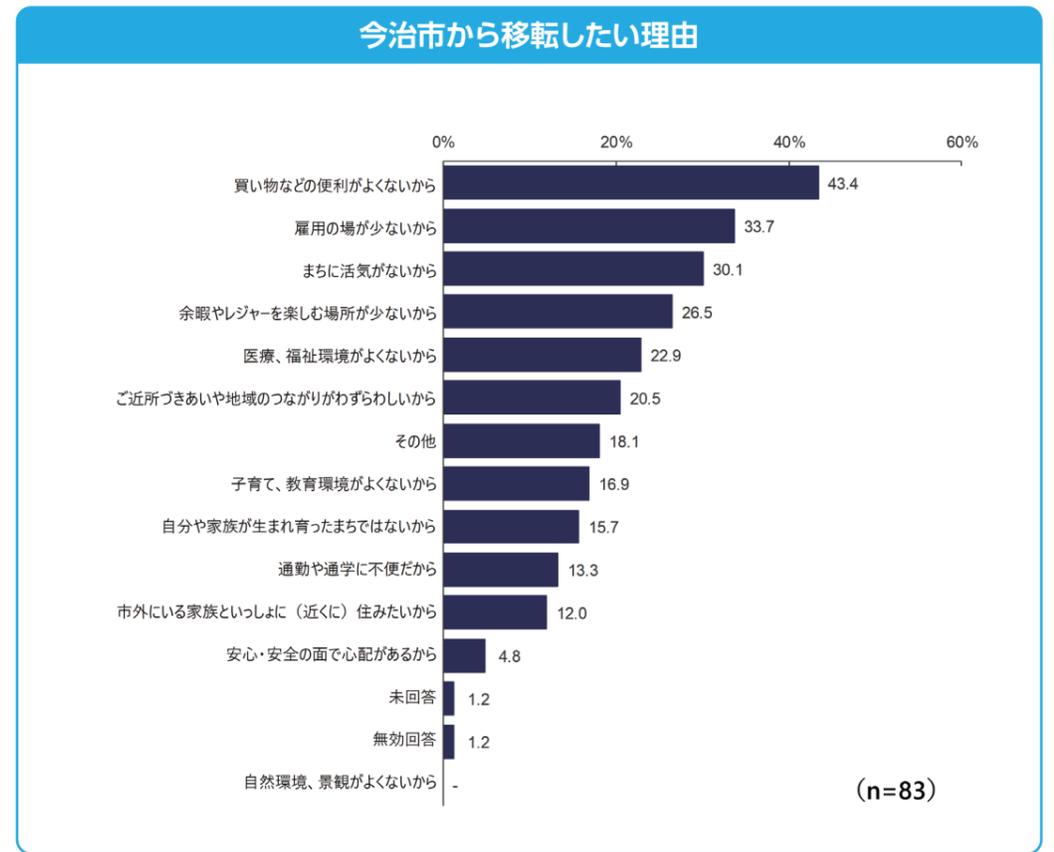
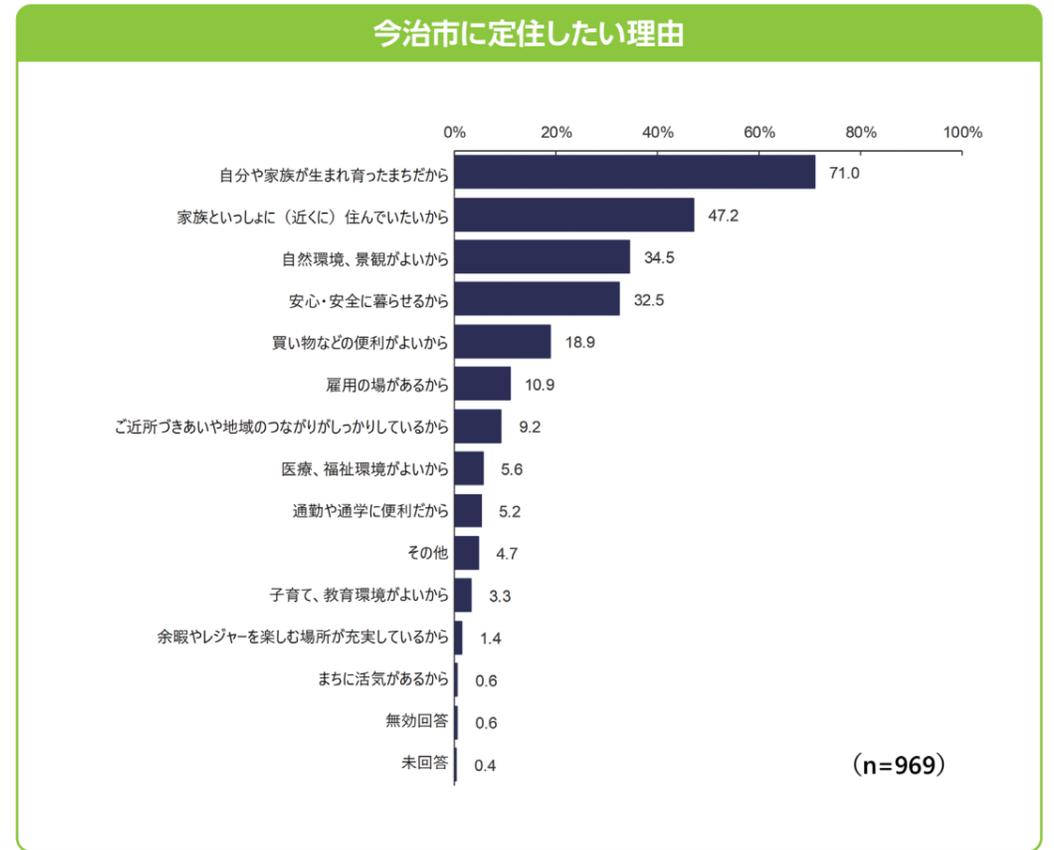
(%)

		n=	すぐにも移転したい	できれば移転したい	どちらともいえない	当分の間は住んでいたい	ずっと住んでいたい
全体		1,287	1.3	5.1	15.9	26.7	48.6
性別	男性	519	1.3	4.4	16.0	26.0	50.3
	女性	751	1.3	5.7	15.4	27.3	47.8
	回答しない	13			38.5	23.1	30.8
居住地	旧今治市	899	1.4	4.7	14.8	27.6	49.7
	旧越智郡陸地部	232	1.3	6.5	17.2	23.3	48.3
	旧越智郡島しょ部	149	0.7	6.0	20.1	27.5	43.0

*n=30未満は参考値
*必ずしも、全体のn数と各項目別のn数の合計が一致するとは限りません

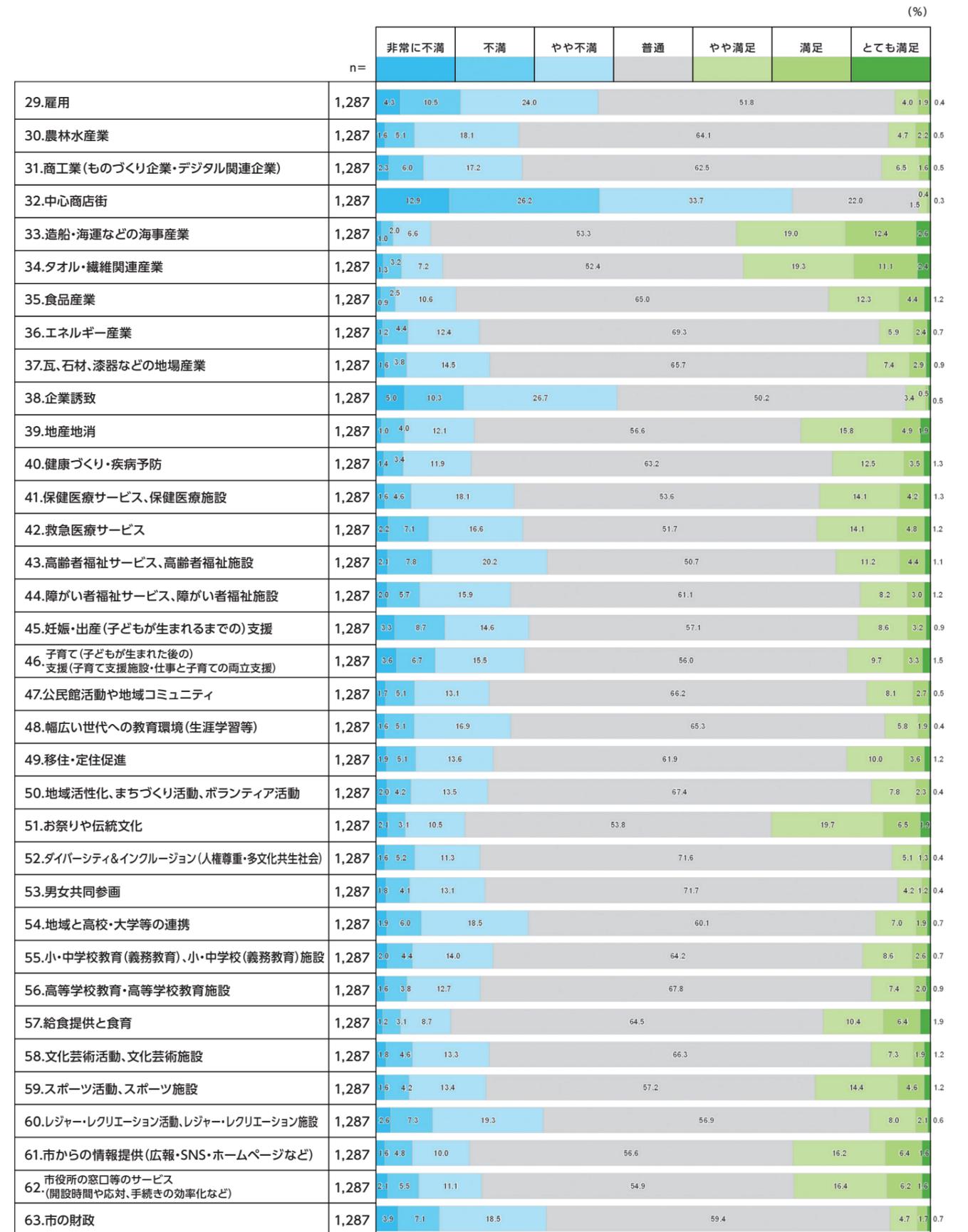
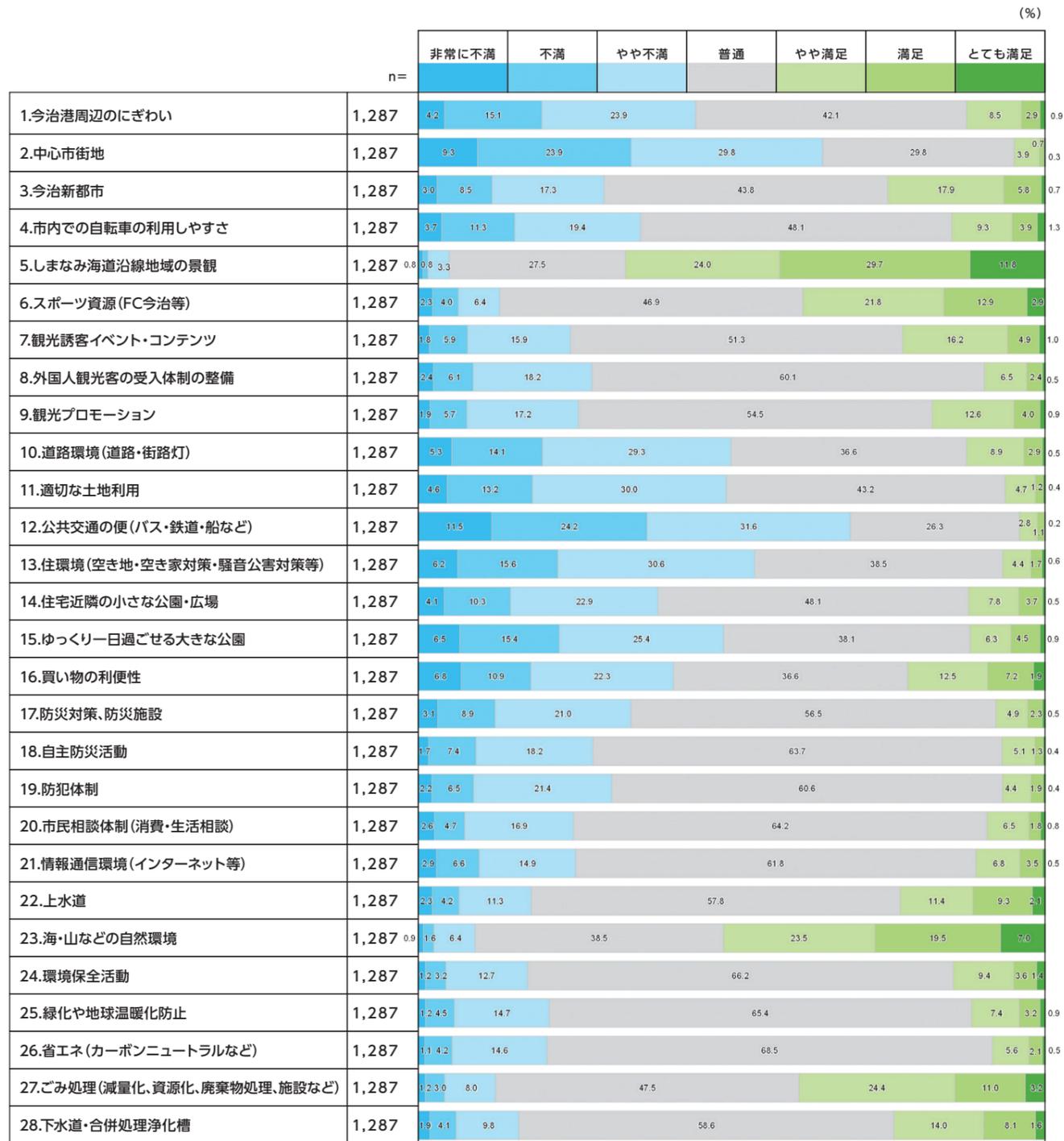
○今治市に定住したい理由/今治市から移転したい理由

- ・本市に定住したい理由については、「自分や家族が生まれ育ったまちだから」、「家族といっしょに(近くに)住んでいたいから」などの回答が多く、家族や生まれ育ったまちとのつながりが主な理由となっています。
- ・移転したい理由については、「買い物などの便利がよくないから」、「雇用の場が少ないから」などの回答が多く、生活環境に対する課題が主な理由となっています。



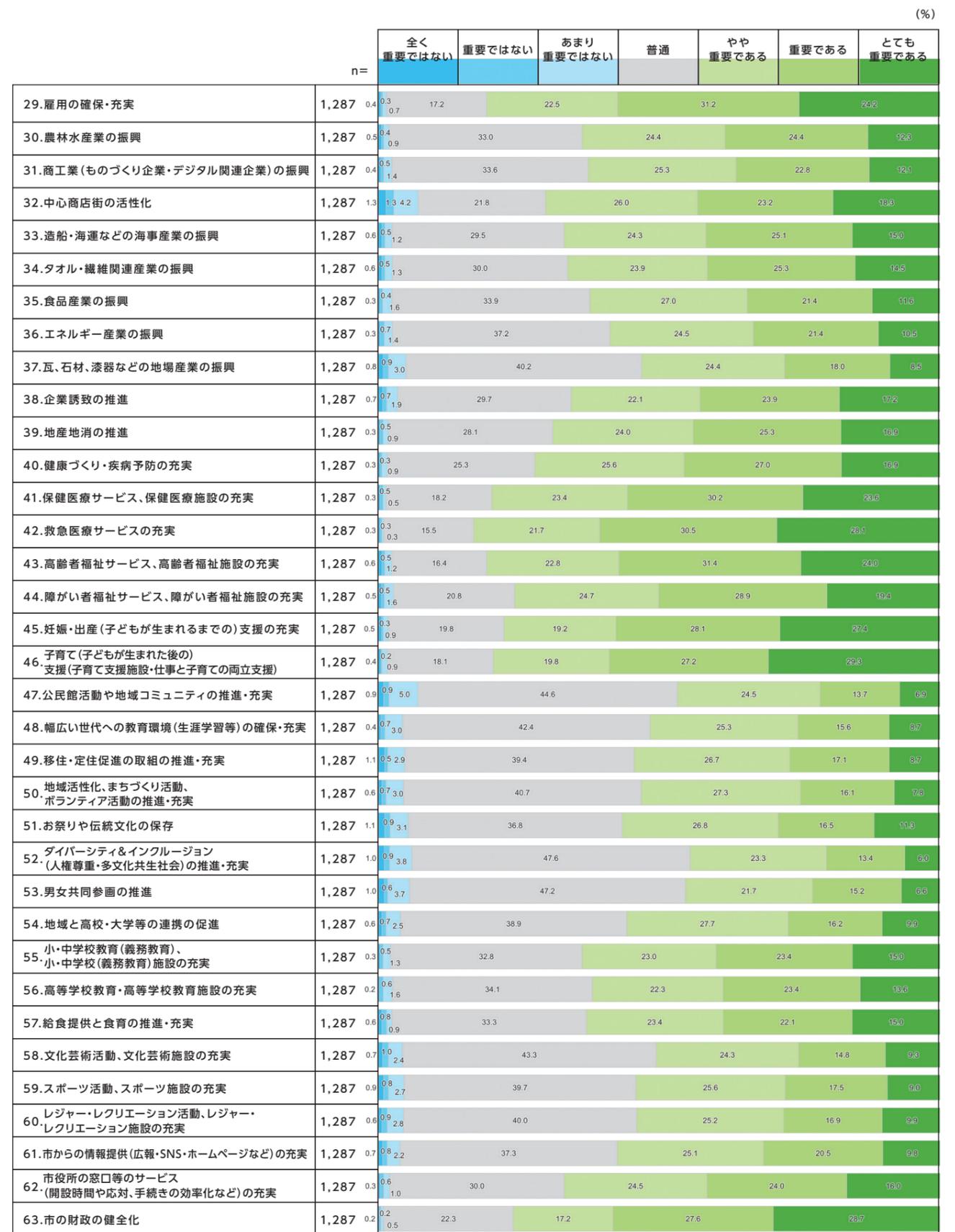
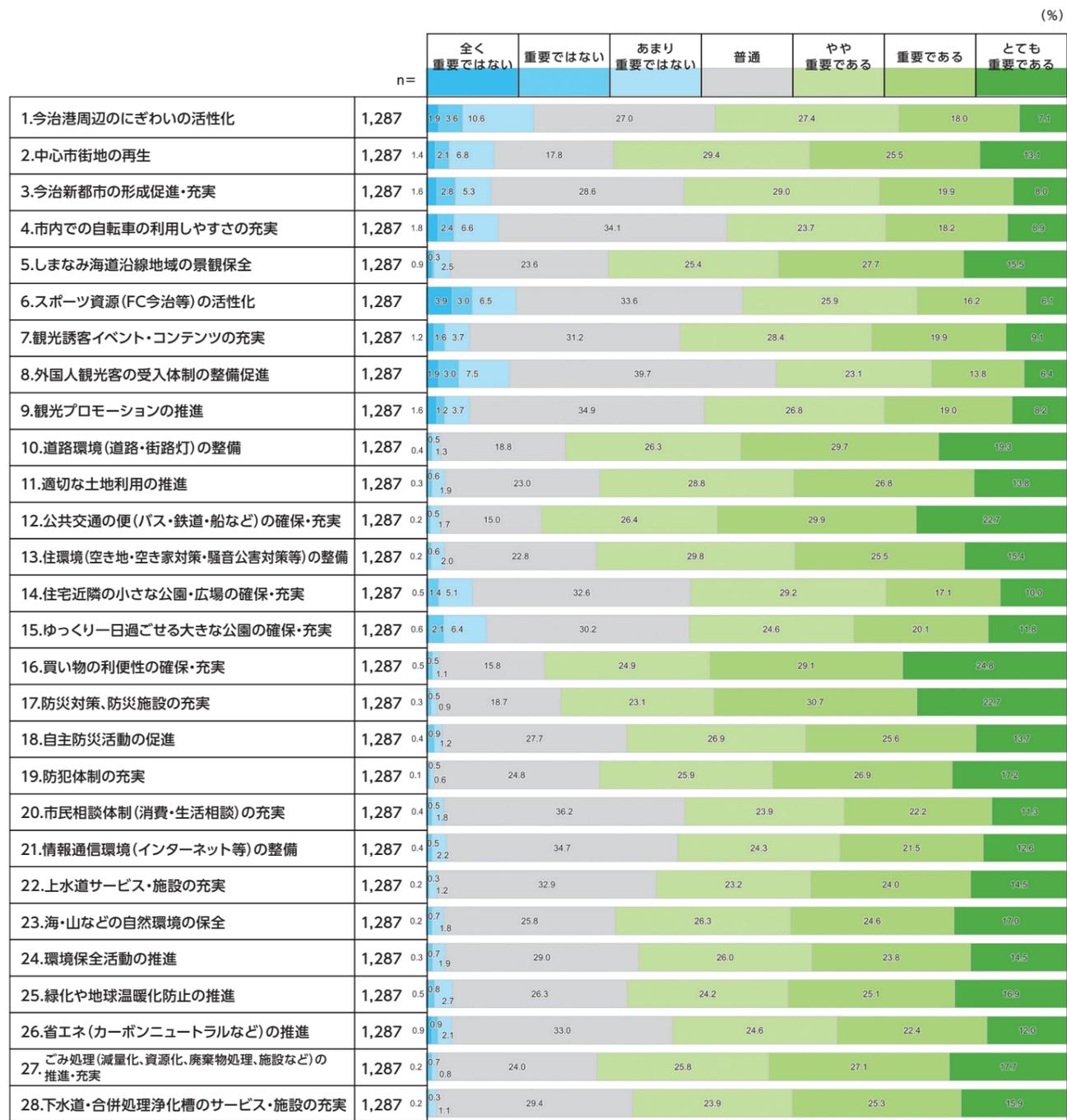
○分野別満足度

- ・しまなみ海道やFC今治、海事産業など、今治独自の強みに関しては市民の満足度は高くなっています。
- ・他方で、日常生活に関する項目や利便性に関する項目に不満を感じている市民が多くなっています。



○分野別重要度

・施策の重要度については、ほとんどの項目で重要であるという回答がされていることが分かります。



2.高校生アンケート

(1)調査目的

第3次総合計画の策定にあたって、本市の現状や将来のまちづくりについての高校生の満足度や意見を収集し、総合計画等の策定の参考資料とするため。

(2)調査期間

令和6(2024)年8月26日～令和6(2024)年9月18日

(3)調査対象

本市内の高等学校等に通う第2学年の全生徒1,172名

(4)調査方法

各高校へのアンケート依頼用紙の配布、Webフォームによる回収

(5)回収結果

○回収数 ○回収率
863件 73.6%

(6)調査項目(マーカー項目を抜粋して掲載)

○回答者属性

- ・性別、居住区域
- ・本市外への居住経験の有無、本市内での居住年数

○今治市への満足度・推奨度

- ・総合満足度(本市に満足しているか)
- ・本市の推奨度(他人に勧められるか)
- ・本市のまちづくりの個別項目に関する印象

○今治市の人口減少に関する実感

- ・本市の人口減少に危機感を感じているかどうか
- ・本市の人口減少を食い止めるためにできること

○今治市への定住意向

- ・本市に住み続けたいか(市外在住の場合、住みたいと思うか)
- ・住みたい理由、住みたくない理由

○転出した場合の今治市との関わり

- ・市外に転出した場合に本市との関わりを持ちたいかどうか
- ・本市と関わりを持つために市に期待すること

○今治市へのUターン意向

- ・本市に帰ってきたいと思うか
- ・本市にいつ帰ってきたいと思うか

○今治市の今後のまちづくり

- ・本市のまちづくりのテーマ
- ・自分が今治市長だったらどんなまちづくりをしたいか

(7)調査結果

○今治市への総合満足度

- ・全体では、56.2%の高校生が満足(7点以上を選択)と感じています。
- ・市民アンケート(42.6%)と比較すると、高校生の方が本市への総合満足度は高い傾向にあります。
- ・男女別では、男子生徒の満足度(62.5%)に比べて女子生徒の満足度(49.7%)が12.8ポイント低くなっています。

		n=	非常に不満	2	3	4	5	6	7	8	9	とても満足	(%)
全体		863	3.4	0.9	4.2	5.6	13.9	15.9	21.2	18.9	6.3	9.8	
性別	男性	432	4.2	0.9	3.2	3.7	12.7	12.7	21.5	20.6	7.9	12.5	
	女性	412	2.2	1.0	5.1	7.5	15.0	19.4	20.6	17.2	4.9	7.0	
	回答しない	19	10.5	5.3	5.3	15.8	10.5	26.3	15.8	10.5			
居住地域	旧今治市	524	2.7	1.0	4.6	4.6	11.6	14.5	21.8	20.6	6.1	12.6	
	旧越智郡陸地部	142	4.2	0.7	4.9	4.9	14.1	16.2	23.9	14.1	9.2	7.7	
	旧越智郡島しょ部	79	3.8	1.3	3.8		20.3	17.7	13.9	24.1	7.6	7.6	
	今治市外	118	5.1	1.7	3.4	11.9	19.5	20.3	20.3	13.6	2.5	1.7	

*n=30未満は参考値

○今治市の推奨度

- ・本市の推奨度を市内在住の高校生に尋ねたところ、全体の40.7%がすすめたい(7点以上を選択)と感じています。
- ・市民アンケートの(31.8%)と比較すると、本市への推奨度は高校生の方が高い傾向にあります。
- ・男女別では、男子生徒の推奨度(45.8%)に比べて女子生徒の推奨度(35.9%)が9.9ポイント低くなっています。

		n=	全くすすめたくない	2	3	4	5	6	7	8	9	とてもすすめたい	(%)
全体		863	4.9	1.6	7.0	6.7	20.4	18.8	14.4	13.0	6.1	7.2	
性別	男性	432	5.3	1.4	5.6	5.3	20.8	15.7	16.2	13.0	7.6	9.0	
	女性	412	4.1	1.9	8.3	7.8	19.7	22.3	12.1	13.3	4.9	5.6	
	回答しない	19	10.5	10.5	15.8	26.3	10.5	21.1	5.3				
居住地域	旧今治市	524	4.2	2.1	7.1	6.1	17.2	20.8	13.5	13.4	7.3	8.4	
	旧越智郡陸地部	142	5.6	0.7	6.3	8.5	20.4	15.5	16.9	14.1	5.6	6.3	
	旧越智郡島しょ部	79	5.1	7.6	5.1	19.0	21.5	12.7	16.5	6.3	6.3		
	今治市外	118	6.8	1.7	6.8	8.5	35.6	11.9	16.1	7.6	1.7	3.4	

*n=30未満は参考値

○今治市への定住意向

- ・市内在住の高校生に将来の本市への定住意向を尋ねたところ、全体では「どちらともいえない」(39.9%)が最も多く、「住んでいたい」割合(29.8%)と、「移転したい」割合(30.4%)が概ね均衡しています。
- ・性別ごとに見ると、男性(22.4%)に比べて女性の移転意向(38.6%)が16.2ポイント高くなっています。
- ・居住地別では、旧今治市において定住意向が高い一方で、旧越智郡陸地部では移転意向が高くなっています。

		n=	すぐにも移転したい	できれば移転したい	どちらともいえない	当分の間は住んでいたい	ずっと住んでいたい
全体		745	8.9	21.5	39.9	20.0	9.8
性別	男性	380	6.6	15.8	44.7	21.1	11.8
	女性	350	10.9	27.7	34.0	19.7	7.7
	回答しない	15	20.0	20.0	53.3		6.7
居住地域	旧今治市	524	8.8	19.3	38.4	22.7	10.9
	旧越智郡陸地部	142	10.6	29.6	36.6	15.5	7.7
	旧越智郡島しょ部	79	6.3	21.5	55.7	10.1	6.3

*n=30未満は参考値

○今治市に定住したい理由/今治市から移転したい理由

- ・本市に住んでいたい理由については、「自分や家族が生まれ育ったまちだから」、「家族といっしょに(近くに)住んでいたい」などの回答割合が高くなっています。
- ・本市から移転したい理由については、「買い物などの便利がよくないから」、「通勤や通学に不便だから」、「余暇やレジャーを楽しむ場所が少ないから」などの回答割合が高くなっています。
- ・総じて、本市に住んでいたい理由は家族や生まれ育ったまちとのつながりが多く、移転したい理由は生活環境に関する理由が多くなっています。

